



Trivento

トリベント



チリ最大手のワインメーカーが
アルゼンチンに進出。

●アルゼンチン/メンドーサ

ワイナリー概要

南米ワイン業界No.1のチリ名門コンチャ・イ・トロ(Concha y Toro)グループが、最高の葡萄作りに適するアルゼンチンのメンドーサ地方に、1996年に創立したワイナリーです。名前の由来は、アルゼンチンで葡萄栽培に欠かせない三つの風(冷たい風Polar、暖かい風Zonda、爽やかな風Sudestada)からです。創立10年にして、2006年に早くも輸出量No.2の座を勝ち取りました。世界中数々のワインコンクールに入賞し、INTERNATIONAL WINE CHALLENGE-JAPANの常連入賞者でもあります。(2007年唯一金賞を取ったアルゼンチンのワイナリー)現在世界中の93数ヶ国に輸出し、アルゼンチンNo.1の銘柄ワインとして定着しつつあります。



誇り高い品質と食品安全管理

国際機構ISO9001:2000、HACCP基準はもちろん、EUREPGAP(欧州小売業組合適正農業規範)などの認証基準に合格しています。

ブドウ造りに最高の立地と最高の醸造家

トリベントは、メンドーサ州の8ヶ所に合計1289haの自社畑を所有する。東部のサン・マルティンにあるトレス・ポルターニャスの標高612mからトゥブングアトにある標高1100mのロス・ポンチョスまで、異なる地区と標高に分かれている。最高醸造責任者はフェデリコ・ガルデアーノだが、ゴールデン・レセルバの醸造には、コンチャ・イ・トログループで高級ワインの醸造責任者を務めるエンリケ・ティラドが加わるという。



醸造家 フェデリコ・ガルデアーノ氏

ダイナミックな成長と発展の風雲児。



広大なブドウ畑



雪にうもれたトリベントのブドウ畑



近代的なトリベントのステンレスタンク



(ブドウを収穫する人々)